Rotary 第2820地区
Tsuchiura South Rotary Club Weekly Report 編集 土浦南RC会報委員会

土浦南ロータリークラブ 週報

会長 伊東 和幸　幹事 説田 賢哉
■ 例 会 場　L'AUBE kasumigaura TEL.029-875-8888
■ 例会日時　火曜日　12:30～13:30
■ 事 務 局　土浦市真鍋 1-2-6 金塚ビル 3F TEL 029-823-4524 FAX 029-869-9006
■ ホームページ　http://tsuchiura-south-rc.com
■ Eメール　t_minami@lapis.plala.or.jp

2022～2023年度
国際ロータリーテーマ

イマジン ロータリー

2023 年 5 月 16 日　32 号

2023 年 5 月 9 日　第 1 例会報告

地区 HP　地区行事予定

1．点　　鐘　　伊東和幸会長
2．国歌及びロータリーソング斉唱
　君が代・奉仕の理想
3．来賓紹介　　伊東和幸会長
4．会長挨拶
5．米山記念奨学生紹介，奨学金授与
6．今月お誕生日の会員及び配偶者の紹介
　　親睦活動委員会
7．委員会報告
8．ニコニコ BOX の発表　　山口裕由副ＳＡＡ
9．来賓卓話
　　壽ちんどん宣伝社 座長　石原之壽様
10．点　　鍾　　伊東和幸会長

（司会進行：井坂雄祐ＳＡＡ）

本日のプログラム
飯野豊会員の卓話でございます。

次週のプログラム
5 月 23 日(火)の例会は，土浦商工会議所 青年部会長 塚原 建 様をお迎え致します。

出席状況

会員数	出席数	出席免除	出席率	全員出席卓	3 名以上欠席卓	メークアップ	出席訂正率
名	名	名	%	卓	卓	名	%
84	63	8	76.83	1・3・4・6 8・12・16	14・18・18	4	81.71

【会長挨拶】

伊　東　和　幸　会長

皆様こんにちは。

新緑が眩しい過ごし良い季節になり，早いものでもう５月に入りました。

先月 11 日には，初めてゲストをお招きしての観桜会を開催し大変に盛り上がりました。親睦活動委員会の皆様，ゲストをご紹介して頂いた皆様，本当にありがとうございました。ゲスト参加頂いた方の中で，少しでもロータリーに興味を持ち入会していただければと期待しております。

また，20 日に行われました優良事業所職場訪問は，アクアクララ筑波山，ザルツブルグ・モータース・ポルシェセンターつくばの事業所見学を中川会員，今野会員のご尽力を頂き盛会のうちに終了出来ました。また，職業奉仕委員会の大山委員長，二次会でもお世話になりました牛角さくらテクノパーク店の溝口会員にもご協力頂き本当にありがとうございました。

私の年度も，残すところ今月を入れて２か月，まだまだ事業が残っています。気を抜かず行ってまいりますので，最後まで皆様のご協力をどうぞ宜しくお願い致します。

以上，５月の会長挨拶となります。ありがとうございました。

【米山記念奨学生紹介】

カウンセラー　杉　田　一　男　会員

2023 年 4 月から 2024 年 9 月まで当クラブでお世話します米山記念奨学生を紹介します。ニカ，アレクサンドルさん，筑波大学修士課程，応用理工学を専攻しています。出身地はカナダです。皆様のアドバイスを頂きながら，来年の 9 月まで宜しくお願い致します。

▪ニカ，アレクサンドルさん

ニカといいます。筑波大学で応用理工学を勉強しています。多少日本語が話せます。宜しくお願い致します。

【委員会報告】

2023-24 年度事前理事会について

楢　戸　憲　一　副幹事

本日例会終了後，次年度の事前理事会が３階のオーシャンで開催致します。

雑誌委員会

柴　沼　博　之　委員長

ロータリーの友５月号の見どころをご紹介致します。

・4 ページ®　ＲＩ会長メッセージ　「世界を変える行動人」と共感の心について。
・7 ページ　特集 青少年奉仕 リーダーを育むロータリー青少年交換プログラムについて。
・16 ページ　学ぼう！ローターアクト③はローターアクトの例会に行ってみよう…ある日例会に出席したときのやり取りを想定して，会費や人数的なもの，活動内容は将来性について。
・35 ページ®　メルボルン国際大会でのスピーチや分科会についての記事です。
・財団管理委員長からのメッセージは，私たちの無限の可能性について述べています。

・52 ページ（縦組み 17）友愛の広場　東京愛宕クラブの方の投稿記事が掲載。
・56 ページ（縦組み 9)「この人 訪ねて」…仙台南・白石ロータリー衛星ＲＣ 麻生菜穂美さん。
・65 ページ（縦組み 4）SPEECH その可能性，東京大学の新しい講座「統合ゲノム学」の初代教授となった織田克利さんの講演について。

【来賓紹介】

稲　本　修　一　会員

皆さんこんにちは，社会奉仕委員会の稲本です。本日は，石原之壽座長をお招きしました。皆さんご存じの方もいるかもしれません。つちうら駄菓子屋楽校を主催している市民団体です。2020 年のコロナが勃発しました時に，これは大変だ，何とかしなくてはという事で，このような駄菓子屋楽校という市民活動団体を立ち上げて，子ども達や市民の方々を楽しませてくださっています。今回の音楽劇「ヒロシマ」は素晴らしい企画ですので，是非応援して頂ければと思います。それでは石原さん，宜しくお願い致します。

【来賓卓話】

壽ちんどん宣伝社 座長　石　原　之　壽　様

ただ今ご紹介頂きました石原之壽です。壽ちんどん宣伝社という個人事業を土浦で立ち上げて直ぐ，まさかのコロナウィルスが発生，ステイホーム等，国も皆様も大変な思いをされました。その時，子ども達のために，市の共同ファンド事業に申請，そして立ち上げ，平和がなければ素敵な地域社会が作れない，人々の暮らしも出来ないということで「平和学習」をテーマに掲げました。

残念ながら私は土浦の生まれではなく 1958 年，群馬県に生まれ，カネボウ化粧品に入社しました。土浦には 35 歳の時に管理職として参りまして，最後は支店長となり，この茨城，県南を盛り上げていこうと思いました。その後は各地を回り 4 年半前になりますが 60 歳の時に定年退職しまして，ここで子ども達のためにやるんだ！という思いで活動をスタートしました。

では，パワーポイントも用意しましたので，そちらをご覧になって頂き，説明をしていきたいと思います。

私たちの活動の思いは「子どもは宝」ということです。カネボウ化粧品時代はかなり走ったお陰か，管理職になったのも同期でトップでした。走り過ぎて，会社の粉飾決算の先頭に立っていました。そういった苦労で私自身も壊れてしまい鬱で 3 年間苦しみました。

仕事で 15 年走り続けたので，そこでピーンと来たのがちんどん屋でした。仕事をしながらも全国を回り，その楽しさを知った時，やっぱり子どもは宝だという事を地域のイベントに呼ばれて感じました。その思いを自分の事業にしようと立ち上げたのが壽ちんどん宣伝社です。それは一人だけでは絶対できない活動ですので，多くの皆様と手をつなぎ共同でいい活動をしていこうと決め，つちうら駄菓子屋楽校を土浦の共同ファンド事業で申請してスタートしました。その第 1 回目として年少，小学校低学年を対象にした子ども広場を開催しました。駄菓子屋は，昭和の時代自分でお小遣いを持って買いに行き，そこには先輩や小さい子がいたりして，子どもながらに社会経験を積み，その時間を楽しみました。それを令和の時代に持っていきたいという事で子ども広場を開催しました。お陰様で第 8 回となりました。そして今では YS 市庭コミュニティー財団から支援を頂き展開しています。

二つ目が，小学校高学年以上の学生を対象にした音楽劇「ヒロシマ」を公演しております。平和がなければ皆様の事業活動もそうですが，私達の楽しさも子供達の楽しさが全て蔑ろにさ

れる。残念ながらロシアのウクライナ侵攻が起きてます。音楽劇「ヒロシマ」は平和ということで夏に公演しておりました。コロナもあり運営が大変でもうやめようかとも思ったのですが，手を結んだ団体の皆様と話し合い，来年か再来年にまた開催したいと思っていた所，南ロータリーの稲本さんがウクライナ支援で尽力されている事を知り，お話をさせて頂きましたら，素晴らしい事業ということで，今日お時間を頂くことが出来ました。音楽劇「ヒロシマ」を今回開催します。手を結ぶということで，筑波大学の学生と結び，今までの舞台中心の物とは違い今回素晴らしいチラシが出来ました。お陰様で，ロータリアンの皆様，学生さん，皆様からの紹介を頂きました高校，大学等に出向いて，興味のある学生には無料だから是非観てほしいという企画を立て開催する予定です。7 月 22 日，祇園祭の土曜日になると思いますが，土浦駅前市役所 5 階の県南生涯学習センターの多目的ホールで 2 回 400 人ずつ 800 人の規模で開催します。そこに観たいと思う学生 300 人を無料招待，100 名の大人の皆さまにはチケットを買って頂こうと考えております。また協賛で活動をご支援いただければ幸いです。音楽劇「ヒロシマ」はプロが演じる芸術性の大変高い劇です。是非土浦の皆様に観て頂ければと思います。

皆様に是非お願いしたいのは，学生の皆様にこの情報を拡散して頂き，私の方に橋渡しをして頂ければ嬉しいです。東京に行けば様々な舞台，ジャンルはあるかと思いますが，ここ土浦ではなかなか難しいので，ここで公演したい，毎年公演できるようにという気持ちです。今回お時間を頂きました，稲本さんをはじめ受け入れて頂いた南ロータリーの皆様，本当にありがとうございました。こうして紹介出来る事に嬉しさを感じております。音楽劇「ヒロシマ」をどうぞお願い申し上げます。ありがとうございました。